



誰もが好奇心をもってチャレンジできる「漕ぎ出せるまち」を目指す宗像市では、企業連携で「楽しく生きるチカラをつける」ことを実践しています。

今回、トヨタ自動車九州株式会社のノウハウで、市庁舎西館2Fのフロア改装とフリーアドレス導入をおこないました。

職員増加により執務スペースの確保や会議室不足という課題に対して、トヨタ自動車九州がおこなった「働き方・働く環境改革」のノウハウを取り入れ、スペースの捻出だけではなく、職員同士のコミュニケーションを活発化させること、4S(整理・整頓・清掃・清潔)や慣例にとらわれない意識を醸成することを目的とし、市庁舎の中で先駆けてチャレンジしました。

令和6年3月の改装後、6月におこなったアンケート調査では、フロアレイアウト改善とフリーアドレス導入により、コミュニケーションの改善(約61.1%)、働く意欲が向上した(約58.3%)と回答しました。

今回実施した西館2Fフロアを市庁舎のモデル職場と位置づけ、市役所内外にノウハウを共有したいと考えています。

<取り組みの概要>

10～11月:目的やメリットの共有(何のために?嬉しさは何?)

ワーキングを作り合意形成

コンサルタントに頼らないレイアウト検討

12～1月 :ものの量を見える化

2～3月 :4S 実施、改装

4月～ :実施後の効果確認(継続中)

<取り入れた内容>

- ・事務用品や打合せ機の共用化
- ・課を跨いだフリーアドレス



【問い合わせ先】

宗像市 脱炭素社会推進課 担当:岩橋 TEL:0940-36-9875